

応募期限：令和7年5月8日（木）17時00分【期限厳守】

公益財団法人中村積善会

給 費 奨 学 金 案 内

当法人は故中村静尾氏が、優秀な学生で経済的理由によって修学の困難なものに対し学費を給貸与し、もって社会に有用な人材を育成することを目的として、1947年に文部大臣の許可を得て設立され、2013年4月公益財団法人に認定されました。

給費奨学金を希望する方は大学に申込して下さい。大学から推薦された者を当法人の奨学規程・奨学生推薦基準等により選考の上、採用いたします。

以下に奨学金の出願資格・出願及び採用後の手続等の概要を記載しましたので、良く理解された上で申込して下さい。（返済不要の奨学金です）

※ 本案内、推薦書は当法人ホームページからダウンロード可能です

【書類提出先・問い合わせ先】

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

（総合教育研究棟A棟1階 番窓口）

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係

TEL：025-262-7337 E-mail：shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

窓口及び電話対応時間：8時30分～17時15分（平日のみ）

〔出願の時〕

1. 出願の資格

(1) 日本国内の大学(学部)・大学院(博士・修士・専門職)に在学(当法人の奨学金募集大学)する日本人学生及び海外からの留学生(在留資格が「留学」とある者)

(2) 優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者

(2) 留学生は私費留学生である者

(4) 学長等の推薦を受けた者

(5) 次の者は資格がない

ア. 出願時の年度末時点(翌年3月31日)の年齢が40才以上の者

イ. 勤務先から派遣されて在学する者

ウ. 学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者

エ. 秋入学者で最終学年の者

オ. 休学中の者

※ 学部・研究科の指定、学年制限はありません。

※ 他の奨学金との併用に制限はありません。

※ 当法人は日本学生支援機構の第一種の収入基準に準じており、家族構成により異なりますので、不明な点は大学にお問い合わせ下さい。

給費奨学金の募集人数は、1名です。
(学内選考：有)

〈家計収入に関する参考〉 父と母、又は、これに代わって家計を支えている者の年間収入(前年1月～12月)

給与所得者の場合おおよその収入限度額は、

・出願者が大学学部生の場合：収入限度額のめやすは、4人家族で約880万円です。

・出願者が大学院生及び学部独立生計者の場合：出願者本人(配偶者含む)の収入限度額は、
修士・学部独立生計者299万円、博士340万円です。

・学部独立生計者とは、日本学生支援機構と同じ条件の者としてします。

・その他、家族構成によって異なりますので、詳細は大学にお問い合わせ下さい。

2. 奨学金の給付期間及び月額

(1) 期 間： 給付開始の年月から在学する大学の最短修業年限の終期まで

(2) 月 額： 全課程 50,000円 (返済不要)

学内選考後、財団に推薦する学生には、「奨学生推薦書(財団指定様式/推薦所見の記入は指導教員等に依頼)」及び「生計維持者の収入関係書類(源泉徴収票等)のコピー」の提出、申請情報のWEB入力等を依頼します。

3. 出願方法および必要な書類(出願に関する手続きは全て大学を通じて行います)

下記の書類を本学奨学支援係に提出してください。

(1) 学内選考用奨学金申請書

(2) 給費奨学生願書の入力下書き用紙(財団指定様式/パソコンで作成してください)

(3) 令和6年度(非)課税証明書のコピー

総所得金額、扶養控除に係る情報、課税標準額(課税総所得額)、
市(区)町村民税の調整控除額が記載されたものを用意してください。

詳細は、別紙「奨学金学内選考(家計審査)における必要書類について」を必ず
参照してください。学内選考において使用します。

(4) 成績証明書

1年の在学者：入学直近の学校のもの(学部1年次学生は高等学校のもの)

2年以上の在学者：令和6年度第2学期の成績は反映されたもの。ただし、博士課程
等で成績証明書が発行されない場合は前課程のもの。

4. 学内提出期限：令和7年5月8日(木)17時00分【期限厳守】

提出期限までに書類を揃えて提出できない場合は選考から除外します。

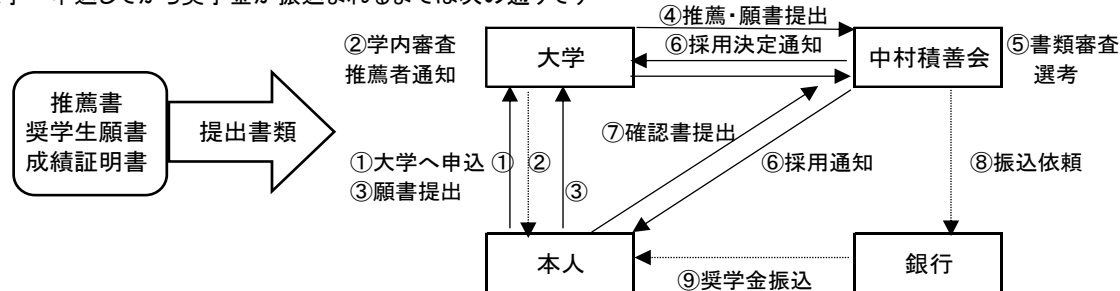
5. 採用の決定……原則として出願期限後2か月以内

〔採用になった時〕

1. 採用者には、その旨を出願時に届出のメールアドレスに通知します。
当法人奨学金を受給する意思の有無を「確認書」によりオンライン提出していただきます。
(確認書提出者へ奨学金の支給をいたします)

申込から振込まで

大学へ申込してから奨学金が振込まれるまでは次の通りです



2. 奨学金の送金

原則として毎月10日(銀行休業日は前日)に本人指定口座(本人名義)へ振込送金します。
(採用年度は、4月～8月の5か月分を合わせて8月10日に振込します)

3. 奨学金の休止・停止又は廃止等

- (1) 休止・・・休学した時(最長3年間)
- (2) 停止・廃止
 - ア. 傷病等のために成業の見込がないとき
 - イ. 学業成績又は操行が不良なとき
 - ウ. 休学又は転学が適当でないとき
 - エ. 奨学金を必要としない事由が生じたとき
 - オ. その他奨学生として適当でない事実があったとき

4. 給付期間中の報告及び届出等

- (1) 報告・・・学業状況等を確認する為に提出していただきます
 - ア. 新年度報告書・・・毎年4月20日までにオンライン提出(毎年3月上旬本人宛通知)
添付書類・・・成績証明書(その年の3月末までのもの)
 - イ. 生活・学業状況報告書・・・毎年9月30日までにオンライン提出(毎年9月上旬本人宛通知)
 - ウ. 毎年4月・10月に当法人から大学宛に在学確認をします
- (2) 届出・・・当法人の書式でオンライン提出してください
 - ア. 休学、復学、留学、転学、留年の時は大学の証明書等を添付の上、各届出書を提出
※留学は、交換留学(卒業が伸びない)、短期留学も届出が必要です
※休学休止期間は最長3年間までとします(4年を超える場合は期間終了になります)
 - イ. 退学の際は辞退届を提出
 - ウ. 本人及び本人以外の連絡先の住所・電話番号等変更の時は変更届を提出
(住所・電話番号変更は電話でも受け付けます)
 - エ. 奨学金を必要としない事由が生じた時は辞退届を提出
- (3) 奨学生懇談会・・・毎年秋に懇談会を東京地区・大阪地区で開催します。案内が届いたら是非積極的にご参加下さい

5. 飛び級により大学院へ進学した時

給付期間は終了しますので、当法人へ連絡してください。期間終了報告書を提出していただきます。
なお、給費奨学金の継続申請が可能です。(下記、2. 上級学校進学奨学金継続制度を参照)

6. 大規模災害等の災害見舞金制度

大規模災害等で被災された方には、災害見舞金制度があります。

〔給付期間終了した時〕

1. 期間終了報告書の提出
奨学金の給付期間が終了した時、期間終了報告書をオンライン提出していただきます・・・提出期限3月31日
2. メールアドレス・住所の変更(オンラインシステムで変更)
卒業に伴い「メールアドレス」「住所」等が変更になる者は、オンラインシステムで変更を必ずして下さい。
【奨学生懇談会(東京地区・大阪地区)の案内を通知します。卒業後も積極的に参加して下さい】
3. 上級学校進学奨学金継続制度について(3月1日締切)
給付期間終了後、期間をあげずに上級学校へ進学した場合に、給費奨学金が継続できる制度です。
(大学学部から大学院修士・専門職・博士、修士・専門職から博士への進学が対象)
募集人員が少ないので、ご希望に沿えない場合があります。
4. 給付終了後の進路
奨学生が学業を終了した後の進路について、当法人は制約しません。

個人情報保護に関する基本方針

公益財団法人中村積善会(以下「当法人」という)は、優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者に対し、学費を給貸与し、もって社会に有用な人材を育成することを目的とする民間公益法人です。

当法人の取得する個人情報はこの目的に沿って使用するもので、「個人情報保護に関する法律」に基づき、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、遵守し、個人情報を適切かつ安全に取扱うとともに個人情報の保護に努めるものとします。

1. 個人情報の取得

当法人は、個人情報の利用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を取扱います。

2. 利用目的及び保護

当法人が取扱う個人情報は、その利用目的の範囲内でのみ利用します。また、利用目的を遂行するために業務委託をする場合並びに法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合をのぞいて、個人情報を第三者へ提供することはいたしません。

3. 管理体制

- (1) 全ての個人情報は、不正アクセス、盗難、持出し等による、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等が発生しないように適正に管理し、必要な予防・是正措置を講じます。
- (2) 個人情報をもとに、利用目的内の業務を外部に委託する場合は、その業者と個人情報取扱契約書を締結するとともに、適正な管理が行われるよう管理・監督します。
- (3) 個人情報の本人による開示・訂正、利用停止等の取扱いに関する問合せは、随時受け付け、適切に対応します。
また、個人情報の取扱いに関する苦情を受け付けた場合には、適切かつ速やかに対応いたします。

4. 法令遵守のための取組みの維持と継続

- (1) 当法人は、個人情報保護に関する法令及びその他の規則に則った業務運営に努めて参ります。
- (2) 当法人が保有する個人情報を保護するための方針や体制等については、当法人の事業内容の変化及び事業を巻き巻く法令、社会環境の変化等に応じて、継続的に見直しと改善を実施します。

2025年3月

東京都中央区銀座6-2-1 Daiwa銀座ビル8階

公益財団法人 中村積善会

学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名:					
フリガナ			年齢	生年月日	学籍番号		
氏名		[男・女]	才	年 月 日 生			
所属	学部 研究科	学科 専攻	[修士 博士課程]	年	年 月 入学 年 月 卒業(修了)予定		
本人住所	〒						
連絡先	携帯電話: E-mail:						
家族住所	〒						
◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。							
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金		[無・申請中・受給中]	[I 区分・II 区分・III 区分・IV 区分・支援区分外]		期間: ~ 年 月 年 月	
	日本学生支援機構 第一種奨学金		[無・申請中・受給中]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	日本学生支援機構 第二種奨学金		[無・申請中・受給中]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[給付・貸与 無・申請中・受給中]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
		奨学金名:	[給付・貸与 無・申請中・受給中]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	前年度授業料免除		前期:[申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可] 後期:[申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可]				
過去に本奨学金を受給したことはありますか。		[はい・いいえ]	「はい」を選択した場合		年度受給		
家族情報	本人	通学別:[自宅・自宅外]					
	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等	2023年12月31日時点で生計維持者に扶養されている	
		父					
		母					
		父子・母子世帯 (年 月 死亡・生別)					
	本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	2023年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
					[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	
					[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	
					[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	

学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	

添付書類	☐ 成績証明書(本人分)	☐ 令和6年度(非)課税証明書のコピー(別紙参照)
------	-------------------------------------	--

＜注意＞

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名：〇〇〇奨学財団					
フリガナ	ニイガタ イチロウ		年齢	生年月日	学籍番号		
氏名	新潟 一郎		〇〇 才	20XX年〇月〇日 生	T24XXXXX		
所属	〇〇 ☒ 学部 〇〇 ☒ 学科 研究科 専攻 [修士 博士課程] 〇年			2024年 4月 入学 202X年 3月 卒業(修了)予定			
本人住所	〒 000-0000 新潟県〇〇市〇区〇〇 アパート名(部屋番号)						
連絡先	携帯電話:090-0000-0000 E-mail:*****@*****.jp						
家族住所	〒 000-0000 〇〇県〇〇市〇区〇〇						
◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。							
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金		[無・申請中・ ☒ 受給中]		[☒ Ⅰ区分・Ⅱ区分・Ⅲ区分・Ⅳ区分・支援区分外]		
	日本学生支援機構 第一種奨学金		[無・申請中・ ☒ 受給中]		月額 5.1 万円 期間: 2024年 4月 ~ 年 月		
	日本学生支援機構 第二種奨学金		[無・ ☒ 申請中・受給中]		月額 万円 期間: 年 月 ~ 年 月		
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[給付・貸与 ☒ 申請中・受給中]		月額 万円 期間: 年 月 ~ 年 月		
		奨学金名:	[給付・貸与 ☒ 申請中・受給中]		月額 万円 期間: 年 月 ~ 年 月		
	前年度授業料免除		前期: ☒ 申請無 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可 後期: ☒ 申請無 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可				
過去に本奨学金を受給したことはありますか。			[はい ☒ いいえ]		「はい」を選択した場合 年度受給		
家族情報	本人	通学別:[自宅 ☒ 自宅外]					
	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等	2023年12月31日時点で生計維持者に扶養されている	
		父	新潟 太郎	〇〇	株式会社●●●		
		母	新潟 花子	〇〇			
		父子・母子 世帯 (年 月 死亡・生別)					
		姉	新潟 良子	25	株式会社〇〇〇	×	
	本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	2023年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
		弟	新潟 二郎	17	[国・公・ ☒ 私] 立	[小・ ☒ 中・高専・専修(高等・専門)・大学]	○
					[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	
					[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	

学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	新潟 一郎
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	

必ず応募者本人が具体的に
記入してください。

添付書類	☒ 成績証明書(本人分)	☒ 令和6年度(非)課税証明書のコピー(※別紙参照)
------	--	--

<注意>

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

※非課税証明書に必須情報の記載がなく、再提出を求められるケースが多発しています。証明書の記載情報を必ず確認した上で提出してください！

奨学金学内選考（家計審査）における必要書類について

家計支持者2人分(原則として父母の2人分。ひとり親の場合は1人分)について、以下の書類を提出してください。

該当事項	証明書等	発行所
奨学金の申請を希望する者全員	・各生計維持者分の「令和6年度（非）課税証明書（令和5年1月1日～12月31日に係る記述）」の写し ※収入がない場合も「非課税証明書」の提出が必要です。（市町村により、証明書の名称が異なる場合があります。） ※審査においては、<u>下記の情報が必要となります。課税証明書に記載されているかどうかを必ず確認してください。</u>記載情報に不足がある場合は、事前に当係にご相談ください。 ＜非課税証明書の必須情報＞ ○総所得金額 ○扶養控除に係る情報 ○課税標準額（課税総所得額） ○市（区）町村民税の調整控除額	市区町村

※審査において必要な情報に不足がある場合、上記以外の書類の提出を追加で依頼することがあります。あらかじめご了承ください。

※不明な点は、学務部学生支援課奨学支援係までお問合せください。（TEL 025-262-7337）